

愛郷の精神をもって

助役 齋藤善蔵



十月一日助役を拝命いたしました。若輩であり非力でありませんが、自らを鞭打ってその重責を全うできるよう努力をする覚悟でございます。市長、議員の

かたがたはもちろん市民諸賢のご鞭達とご指導を心からお願いたします。

昨今の経済高度成長はまさに著しいものがあり、その反面物価の高騰、交通量の増大、公害問題、人件費の増高等多くのことが派生してきておりますが、当市においてもこの例に漏れず、加えて人口は漸減するにもかかわらず、行楽客とその自動車数

就任のごあいさつ

現実に即した広い視野で

収入役 上山忠夫



このたびはからずも収入役の選任を受け、責任の重大さを痛感いたしましたものであります。私は皆様すでにご承知のとおり経験も浅く、はなはだ無骨な者であります。私は私なりに皆様のご指導とご鞭達のもとに

勉強しながら、しかも前向きな姿勢で収入役の職務を全うしてゆきたいと願っております。もちろん日光市の前途には政治的なあるいは経済的な幾多の難問題が山積しており、当市が発展してゆくためには、ただ既設のレールの上を走ってゆくことだけではとうていこの職務を完遂することにはならないことも十分承知いたしております。したがって、市政の責任者の一員として、私も自らにき

は増加の一途をたどり、いわゆる固有の行政はもちろんその需要も無限大であるといっても過言ではありません。標高差千メートル、連坦しない市街地という条件下に限られた財源によつて、星野市長が意図する市政をいかに効率的にいか速く平等に隔々まで行なうてゆくかは、長期計画に基づく予算の執行という形となって現われることを考

えるとき、我々市職員が愛郷の精神でこれに当たらなければならぬと思っております。いうまでもなく行政は国や県からの委任事務を含め各般にわたり、しかも

退任のごあいさつ

手塚通太



このたび任期満了により九月三十日をもって日光市収入役を退任いたしました。市民の皆様をはじめ各関係機関の方々の長い間のご指導とご支援に対しまして心から厚くお礼を申し上げます。

私が当市に奉職いたしましたのは昭和十六年七月三十一日で第二次世界大戦に突入する直前であり、この戦乱の時代には兵事係の職務を、また終戦直後の混乱の時代には配給係といった、いわばその時代を反映する重要な仕事に従事いたし、戦後復興のきざしのみえた二十三年には観光課に移りまして、復興する日光市のため微力を尽すことができました。この間に市制施行が実施されるなど日光も大きな飛躍を遂げたのであります。

そして三十三年議事事務局長三十七年経済課長などを勤めさせていただき、昭和四十一年十月一日には当時の佐々木耕郎市長の選任を受け、収入役に就任いたしました。この四カ年間佐々木前市長また星野現市長のもとにその職務を大過なく果させていただきましたことは、市長並びに議員各位の深いご理解と市職員のご協力のもとより市民の皆様のお力添えのたまものと存じます。私も今後は一市民として市のため市民の皆様のためにご奉仕させていただく考えであります。何卒よろしくお願いたします。

上山忠夫氏の略歴

市民あつての市政であるという基本を忘れることはできません。さしあたって私は現行の市役所内部事務に検討を加え、必要に応じてこれを改善し、市民のため市政がより良く行なわれるように努力する覚悟であります。至らぬ点は多々出てくると考えますが、常に自分を失わないよう反省を繰り返し、その欠かるところを埋めたいと願っております。

- 昭和十四年 攻玉社高等工学校 土木工学科卒業
- 昭和八年 東京市水道局勤務
- 昭和二十七年 日光町職員に採用、水道課庶務係長
- 昭和二十九年 水道課業務係長
- 昭和三十一年 建設課長補佐
- 昭和三十三年 水道課長補佐
- 昭和三十七年 清滝出張所長
- 昭和三十九年 市民課長
- 昭和四十五年 日光市収入役に就任

篠崎光太郎氏の略歴

- 昭和四年 東京高等師範学校文科第三部卒業
- 昭和二十一年 佐野、足利中学等の教諭、栃木視学を経て足利高等女学校長任命
- 昭和二十七年 宇都宮女子高等学校長任命
- 昭和三十一年 栃木県教育委員会指導課長任命
- 昭和四十年 宇都宮女子高等学校長任命
- 昭和四十二年 日光市教育委員会教育長に任命